



つちおと



三条市立裏館小学校 学校だより NO. 9 (槌 音) 令和元年 12 月 16 日

裏小 11 月後半～12 月の「ホームページブログ更新」から

裏小っ子たちの活動のたくさんが、地域の皆様に支えられています！



【11/23 4 年生 県庁へ社会科見学学習】



【12/2 学級担任の読み聞かせ！】



【12/1 新体育文化センター竣工式：郷土クラブ活躍】



【12/4 ウィンターフェスティバル たんぽぽ・わかば学級】



【12/5 赤い羽根共同募金届け 環境委員会】



【12/6 種村教育コーディネーター授業参観】



【12/9 図書委員会による「読み聞かせ活動」】



【12/10 市の図書館司書さんによる「ブックトーク」】



【12/12 図書ボランティアさんの読み聞かせ】

- ◇ あっという間に「令和元年」が終わってしまいます。たくさんの活動を、たくさんの地域の方々を支えていただきました。心から感謝しています。ありがとうございました。
- ◇ 「地域あつての裏館小学校」といつも思っています。子どもたちの成長に力を貸してください。
- ◇ 『学力向上』は『しっかりと友達や先生の話聞くこと』『体を話す人の方に向けること』『考えて、自分らしい意見をもつこと』で実現する」と種村教育コーディネーターから指導を受けました。学校全体で、いい方向に裏館小学校は向かっています。さらに磨きをかけていきます。

「ふるさと絵画コンクール表彰(11/23)」・「わたしのメッセージ(11/2)」



◇11/23(土)に「ふるさと絵画コンクール」の表彰式が総合福祉センターで行われました。特別賞に「三条市文化団体協会会長賞 1年 Aさん『だいすきなおにおどり』」「三条信用金庫理事長賞 5年 Yさん『かじ道場』」「新潟県教職員厚生財団理事長賞 4年 Kさん『みんな大好き八幡公園』」が入りました。金賞、銀賞、銅賞に4名、入選に24

【1年 Aさんの作品】

【5年 Yさんの作品】

【4年 Kさんの作品】

名という結果でした。素晴らしい頑張りでした。

◇6年生のKさんの「家族」というテーマでの発表内容を紹介します。

家族

Kさん

ぼくの家族構成は父、母、兄、ぼく、二人の妹です。まず、二人の妹のことを話します。その妹ができた時の話をします。一人目の妹ができた時、ぼくはとてもうれしかったです。上だけじゃなくて下にもできたことがうれしかったです。でも、本当は弟が良かったです。弟だと、いっしょにサッカーなどで遊べるからです。その時は、夏で暑くなりながら生まれるのを待つていました。生まれたばかりの妹は、とてもかわいくて、いっぱいかわいがりました。2人目の妹ができた時も大声を出して喜びました。性別を聞いた時、女の子と知って正直『またかー。』と思いました。でも、2人目の妹もとてもかわいいです。これで男2人、女2人の4人兄妹になりました。



【11/2 私のメッセージ：中央公民館】

次に、兄の話をします。ぼくと兄は仲が良い時もあれば、仲が悪い時もあります。時にはけんかをして、なぐり合いになるけれど、母は、「本当は、将梧の事を心配しているんだよ。」と教えてくれます。うれしいけれど、本当なのかと疑ってしまいます。ただ、兄にも良い所があります。妹の誕生日に、好きなおもちゃを買ってプレゼントする兄の姿を見ました。『優しいな、お兄ちゃん。』と思いました。ぼくも兄みたいに、優しいお兄ちゃんになりたいと思っています。兄といっしょにサッカーをしたり、ゲームをしたりしているときは、一番幸せだと感じます。

母と父は優しく、習い事の送り迎えや応援をしてくれます。だから、ぼくも本気で頑張ろうと思います。母は家で家事をしてくれて、世界一おいしいご飯をつくってくれます。ぼくが一番好きなメニューは、母のからあげです。父は、家の基礎をつくる仕事をしています。でも、父は仕事をやめ、農作業をしようとしています。幼かったとき、父の仕事現場に行きました。その時の父は、ショベルカーを操作して地ばんを平らにする仕事をしていました。そんな父の姿を見て、「カッコいいな。」と思いました。父には今の仕事をやめないで、その仕事を続けてほしいなと思っています。

そんな家族の一員としてぼくは、親や兄妹に面どうをかけないようにしていきたいと思っています。例えば、忘れ物をしないように、自分の持ち物は自分で用意することや、妹が散らかしたおもちゃを片付けてあげることなどです。そうすることで、母の手助けをしたいです。これからも家族を大切に、生活していきたいです。

※ 小杉さんは、家族が見守る中で堂々と発表していました。彼にとっても、家族の皆さんにとっても素晴らしい機会となりました。これからのますますの成長が楽しみです。他校の代表者の発表態度も内容もすてきでした。しっかり思いが伝わってきました。未来の三条市を支えていく一人一人の主張に感心させられたひとときでした。

- ☆ 県PTA連合会から「台風19号による災害見舞金の報告」の依頼がきました。「床上浸水」や何か被害に遭った家庭があるかどうかの確認です。該当のご家庭がありましたら、2学期の終業式(12/24)までに担任へご報告ください。
- ☆ 【学校だより つちおと(槌音)】 文責 校長 小林徹哉：ご意見ご感想をお待ちしています。TEL 33-0465】 読んでいる皆様と「ツウエイにする(意見、声のやり取りを実施する)」ことを目指します。意見、感想用の用紙を次号に掲載します。お力添えとご協力をお願いいたします。